



ものづくり

[ホーム](#) > [ものづくり](#) > うつくしまものづくり大賞

うつくしまものづくり大賞

[2008.2.27掲載]

「第2回うつくしまものづくり大賞」について

「うつくしいものづくり」イメージ

- ・つくりだすものがうつくしい
- ・つくる過程がうつくしい
- ・つくる人がうつくしい
- ・つくりだされるものによって実現される「暮らし」がうつくしい



■ 経緯

〈対象製品の募集〉

- ・ 募集期間 平成19年8月1日(水)～10月10日(水)[消印有効]
- ・ 募集対象 平成16年4月1日以降に商品化された最終製品
- ・ 応募製品 43製品

[>>>第2回うつくしまものづくり大賞募集要項](#)

〈一次審査〉

- ・ 日 時 平成19年10月30日(火) 13:30～16:30
- ・ 場 所 杉妻会館 3階 鈴蘭
- ・ 結 果 書面審査により、応募のあった43製品から、9製品を選考。



〈最終審査〉

- ・ 日 時 平成19年12月19日(水) 13:00～16:45
- ・ 場 所 ビッグパレットふくしま 3階 小会議室2・3
- ・ 結 果 一次審査で選考された製品について、事業者のプレゼンテーションと実物審査を行い、大賞1点、優秀賞1点、特別賞1点、クリエイティブ賞3点を選考。



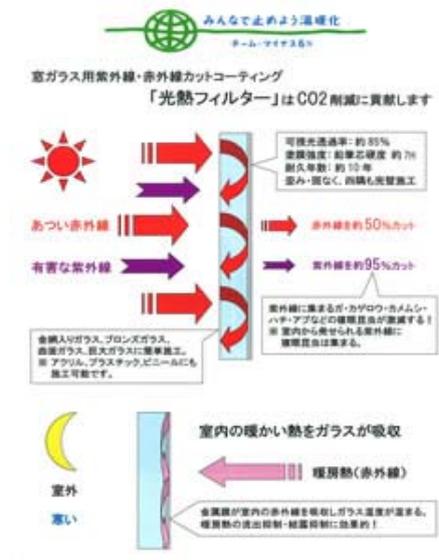
■ 大賞等の受賞製品の決定
以下のとおり。

○ 大賞(1点)

製品名: **光熱フィルター**

・窓ガラスに塗布し、太陽からの熱線と紫外線を同時にカットするコーティング技術

事業者名: **株式会社フミン(福島市)**



(製品説明・株式会社フミンHPより)

【審査委員長講評】
他の製品より熱の透過が減少する効果を実感させるフィルターのプレゼンテーションには審査員全員が説得され感激しました。しかもこの技術のすばらしさは、すでに完成している建物にも大掛かりな設備なしで応用できるところです。本年7月に予定されている「北海道洞爺湖サミット」では懸念されている地球規模の環境破壊にどう対応するか、が語られます。まさにそんなチャンスにふさわしい技術であることは間違いありません。国際的な展開が期待されます。

○ 優秀賞(1点)

製品名: **てづくりでやさしいファーストシューズ**

・天然素材等を使用し、母親にも子どもにもやさしいてづくりファーストシューズキット

事業者名: **KANNOEN(福島市)**



【審査委員長講評】

これから生まれるだろう 子供のために、母親が縫い上げる最初の靴のキット、という心豊かな発想、そしてその部品一つ一つの素材とデザインの完成度の高さが評価されました。しかも、ユニークな分野で若者に起業可能なことを知らせる 役割を担っているデザインでもあります。

○ 特別賞(1点)

製品名: **いやしの福とんぼ・みやびの舞**

・地元の竹資源を使用した竹の民芸品、学習教材

事業者名: **有限会社高田製作所(郡山市)**



【審査委員長講評】

土地に根ざした自然環境への関心を子供の心に焼きつけようとする遊びの用具です。工芸品にみえながら、実は精密な技術を応用した製作工程を経ているデザインであることも大いに評価されました。美しく、面白く、わくわく、を満足させながら、教育に貢献するという公益性にも優れた製品です。

○ クリエイティブ賞 (3点)

事業者名: トキワ印刷株式会社 (須賀川市)

製品名: **ワンダーエコスリッパ**

・古紙・紙の裁断クズを原料としたスリッパ

事業者名: 株式会社福島製作所 技術部 (福島市)

製品名: **省エネ型グラブバケット**

・省エネ型電動油圧式グラブバケット

事業者名: 昭和村・ARIKA・からむし氷魅呼企画グループ(昭和村・会津若松市)

製品名: **会津郷からむし織り～氷の衣シリーズ～**

・からむし織りの洋服

【審査委員長講評】

「ワンダーエコスリッパ」はたち落とした葉書の再利用という素材の意外性とその再利用をスリッパに加工した点、

「省エネ型グラブバケット」はエネルギーの消費を極力おさえた設計技術と利用者の安心色をデザインした点、

「会津郷からむし織り～氷の衣シリーズ～」は消してはならない伝統の素材と織りの技術を豊かに現代に蘇らせたデザイン、がそれぞれ評価されました。

■ 表彰式

下記のとおり予定しています。

日時 平成20年2月21日(木) 13:30～14:00

場所 県庁本庁舎2階 応接室

※表彰式終了後、今後の販売支援等についての意見交換会を行いました。

日時 平成20年2月21日(木) 14:15～15:15

場所 杉妻会館4階牡丹B



表彰式後の
記念撮影
(応接室にて)

■ 販売促進支援

・ホームページ掲載、カタログ作成、各種広報媒体を用いたPRを行うとともに、受賞者の意向を伺いながら販売支援していくこととしています。

■ 「第2回うつくしまものづくり大賞」審査委員(敬称略、五十音順)

赤池 学 株式会社ユニバーサルデザイン総合研究所代表取締役所長

竹原あき子(審査委員長) 和光大学表現学部芸術学科教授

時野谷 茂 会津大学短期大学部産業情報学科教授

花澤 治子 NPO法人ふるさと往来クラブ事務局長

水谷 壮市 株式会社水谷壮市デザイン事務所代表取締役

宮野 壯太郎 福島県ハイテクプラザ所長

柳田 公雄 福島県産業技術顧問

[▲UP\(ページ上部へ\)](#)

[| BACK | HOME |](#)

[> リンク／著作権／免責事項](#)

[> 音声読み上げ／文字拡大](#)

[> Adobe Readerダウンロード](#)

[> ご意見／問い合わせ](#)